

# つばた

議会だより

No. 164

2023.1.1

迎春

## 12月会議

子ども医療費	自己負担無償化など	2
委員会審議	飼い主がいない猫の不妊・去勢手術に補助金を交付など	3
令和3年度決算審査	事業実績・効果をチェック!	6
一般質問	8人が登壇 自転車の活用推進とヘルメット着用についてなど	10

一般会計  
補正予算

5116万円を可決(全員賛成)

特別・事業会計 7701万円補正(全員賛成)

※金額はすべて1万円未満を切り捨てて記載しています

もっと

## 子どもにやさしいまちへ

子育て支援策の一環として、子ども医療費助成事業・ひとり親家庭等医療費助成事業を拡充し、現在保護者が支払っている自己負担分を無償化とする条例を可決。



12月会議を5日から12日までの会議期間で開催した。初日には町長から一般会計・特別会計・事業会計補正予算、条例の制定・改正などを含む15件の議案が提出された。2日目に、町政全般について8人が一般質問を行った。

議案は、各常任委員会審議を経て全議案を可決し、請願1件を継続審査とした。続いて、人権擁護委員会委員の推薦について同意した。さらに、町議会の個人情報保護に関する条例の制定をする議案1件を可決した。

### 議案第76号

#### 町福祉教育プラザ設置条例

地域福祉の推進、教育の充実と振興を図るため、津幡町福祉教育プラザを設置し、5年4月1日から施行する。

位置 津幡町字庄二71番地(旧つばた幼稚園)  
(全員賛成)

### 議案第77号

#### 子ども医療費の支給に関する

#### 条例の一部を改正する条例

### 議案第78号

#### ひとり親家庭等医療費の支給に

#### 関する条例の一部を改正する条例

5年4月からの保険診療分に係る自己負担はなくなる。

ただし、ひとり親家庭等医療費助成においては、子どもの分のみ。

(全員賛成)

## 新型コロナウイルススワクチン 6か月から4歳児の接種開始

182万円

-健康推進課-

- Q** 対象乳幼児の数は。
- A** 1307人が対象で、そのうち100人の接種を見込む。
- Q** 接種状況は。
- A** 接種率は4年12月上旬の時点で1%である。
- Q** ほかに受けるべき予防接種が多い年齢に該当するため、接種スケジュールを考慮し控えている保護者が多いのではないか。



予算決算、総務産業建設、文教生活福祉の常任委員会と分科会で審議されたものについて、主なものを紹介します。

## 医療廃棄物とは

### 施設管理費

29万円

-消防本部-

- Q** どのような物を廃棄しているのか。
- A** 血液が付着した物やコロナ関係は、二次感染防止のため密閉して専門業者が回収している。

## 集会所修繕負担金は

### 一般財産管理費

46万円

-監理課-  
-企画課-

- Q** 地元の負担金は。
- A** 町所有の施設は10万円を差し引いて半額を補助。50万円が限度である。
- Q** 老朽化した集会所の解体に補助はあるのか。
- A** 助成制度に関して議論はしていない。今後の課題である。

## 静岡、富山で

### 保育士による園児虐待が発覚

-子育て支援課-

- Q** 事件を受け、当町の対応は。
- A** 町内すべての認定こども園を緊急調査し、これまで虐待と思われる事案がないことを確認している。
- Q** 町独自で把握している事案はあるか。
- A** これまでに該当する情報提供は受けていない。

## 猫の不妊・去勢手術に

### 補助金を交付

5万円

-生活環境課-

- Q** 申請対象者は。
- A** 区や町会、町内在住者を中心に構成された動物愛護団体等である。
- Q** 飼い猫は対象となるか。
- A** 区内に生息する飼い主がいらない猫で、区長等が認めたものに限る。



## インターネット

### 接続環境を改善

16万円

-企画課-

- Q** 庁舎でのWi-Fiの利用者が増えたのか。
- A** 利用者が常時250人を超えるようになったため、機器を更新する。
- Q** 町内公共施設の状況は。
- A** 学校・保育園ではWi-Fiを導入している。公民館等は、DXアダプタイザーからの指摘があり、今後DX推進計画に盛り込み、集中管理を進めていく。



みなさまからの

# ▶▶ 請願 1 件を審査 ◀◀

12月会議で審査された請願の結果をお知らせします。

請願・陳情は、町政に対し意見や要望があるとき誰でも提出することができます。請願には紹介議員が必要ですが、陳情には必要ありません。

## 継続審査となった請願

### 知的障がい者・知的障がい行政の国の対応 拡充を求める意見書の提出を求める請願

◎ 請願者 公明党津幡支部 津幡地区員 池田 邦三

紹介議員 道下 政博

### 委員会の主な意見

全国の自治体による知的障がい行政の取り組み状況を把握するなど、さらに調査・研究に時間をかける必要がある。

※この請願は、さらに調査・検討が必要なため継続審査とした。

## 【議案に対する討論】

議案第72号 津幡町個人情報保護法施行条例

条例は地方自治体の権限と判断で成立、施行されるものである。津幡町個人情報保護条例は廃止とあるが、自治体の自律性や多様性が失われ、地方自治体の住民自治を侵害するのではないかと危惧する。

塩谷 道子議員

反対  
討論

議案第74号 津幡町墓地公園条例

光熱費、電気料、日常生活費などあらゆるものの値段が上がっている時に、町が価格を上げるべきではない。黒御影石の墓碑名札を5000円値上げしようというものだが、町の負担でしのいでみることはできないか。町民の生活を守るといふことでお願したい。

塩谷 道子議員

反対  
討論

## 報告

◎9月23日 県外視察

議員研修

《視察先》

長野県信濃町

黒姫高原ドッグラン

埼玉県嵐山町

鎌形八幡神社 など



◎11月11日 研修会

石川中央都市圏議会連絡会

行政課題研究会

「持続可能な教育基盤を創る

南砺令和の教育改革」

講師 南砺市教育長

松本 謙一氏



◎11月15日～17日 県外視察

議会運営委員会・県森林公園

活性化対策特別委員会

視察研修

《視察先》

埼玉県熊谷市

埼玉県動物指導センター

埼玉県滑川町

国営武蔵丘陵森林公園



◎11月22日 調査事業

河北潟周辺議会連絡会

環境施策調査事業

河北潟周辺農地防災事

業の実施状況および環

境保全への取り組み状

況についての現地視察



# 採決結果



議決結果

## 12月会議 採決状況一覧 ○：賛成 ×：反対 議長は採決に加わらない。「-」

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	結果 (賛成：反対)
議案	小町 実	森川 章	竹内 竜也	八十嶋孝司	西村 稔	荒井 克	森山 時夫	角井外喜雄	酒井 義光	塩谷 道子	多賀 吉一	向 正則	道下 政博	谷口 正一	洲崎 正昭	河上 孝夫	
議案第66号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15:0)
議案第67号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15:0)
議案第68号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15:0)
議案第69号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15:0)
議案第70号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15:0)
議案第71号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15:0)
議案第72号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決 (14:1)
議案第73号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15:0)
議案第74号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決 (14:1)
議案第75号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15:0)
議案第76号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15:0)
議案第77号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15:0)
議案第78号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15:0)
議案第79号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15:0)
議案第80号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15:0)
諮問第2号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15:0)
議会議案第10号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15:0)

### 議案 15件 諮問 1件 議会議案 1件

- 議案 66 令和4年度一般会計補正予算  
子ども医療費助成など (5116万円の増) 2・3ページに紹介
- 議案 67 令和4年度町国民健康保険特別会計補正予算  
制度改正に伴うシステム改修費など (266万円の増)
- 議案 68 令和4年度町介護保険特別会計補正予算  
各種介護サービスの利用者増による給付費増など (7390万円の増)
- 議案 69 令和4年度水道事業会計補正予算  
職員の時間外勤務手当不足による増など (45万円の増)
- 議案 70 町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例  
人事院勧告に準じ改正される一般職の職員等の給料表の改正に伴い、会計年度任用職員について給与表を改正するなど
- 議案 71 町議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例  
選挙に関する自動車借入契約等に関して支払うべき金額の限度額を引き上げるなど
- 議案 72 町個人情報保護法施行条例  
デジタル社会形成による関係法律の改正により全国共通ルールである国のガイドラインに基づいて、個人情報を取り扱うことになる。
- 議案 73 町行政不服審査条例の一部を改正する条例  
町個人情報保護法施行条例等の施行に伴い、必要事項の改正を行うもの
- 議案 74 町墓地公園条例の一部を改正する条例  
黒御影石価格の高騰による、墓碑名札使用料を変更する
- 議案 75 町営バスの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例  
バス停の名称変更など
- 議案 76 町福祉教育プラザ設置条例  
旧つばた幼稚園に福祉教育プラザを設置するなど
- 議案 77 町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例  
子ども医療費助成を拡充し自己負担を無償化するなど
- 議案 78 町ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例  
ひとり親家庭等の子ども医療費助成を拡充し自己負担を無償化するなど
- 議案 79 町教育センター設置条例  
福祉教育プラザ内に教育センターを設置する
- 議案 80 町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例  
河北中央病院勤務の薬剤師に月額5万円の手当を新設など
- 諮問 2 人権擁護委員の推薦につき意見を求める  
高森良昭氏の推薦に同意
- 議会議案 10 町議会の個人情報の保護に関する条例  
個人情報保護法が新制度となることに伴い、町議会の個人情報の保護に関する条例を制定する

## ●一般会計● (賛成多数)

55億4412万円 32.7%

**民生費** 老人福祉、障害福祉、保育などに使われます。

29億258万円 17.1%

**総務費** 戸籍や選挙、徴税などに使われます。

18億7758万円 11.1%

**土木費** 道路・公園・河川の建設管理、都市整備などに使われます。

16億9304万円 10.0%

**公債費** 町の借入金返済に使われます。

13億7310万円 8.1%

**教育費** 教育、文化、体育施設の充実に使われます。

13億1680万円 7.8%

**衛生費** 町民の健康増進、ごみ処理などに使われます。

9億8370万円 5.8%

**商工費** 商工業や観光の振興に使われます。

6億4471万円 3.8%

**農林水産業費** 農地・農道・林道整備などに使われます。

4億3077万円 2.5%

**消防費** 消防・救急活動の運営や管理に使われます。

1億4168万円 0.8%

**議会費** 議員報酬などの議会運営に使われます。

2442万円 0.2%

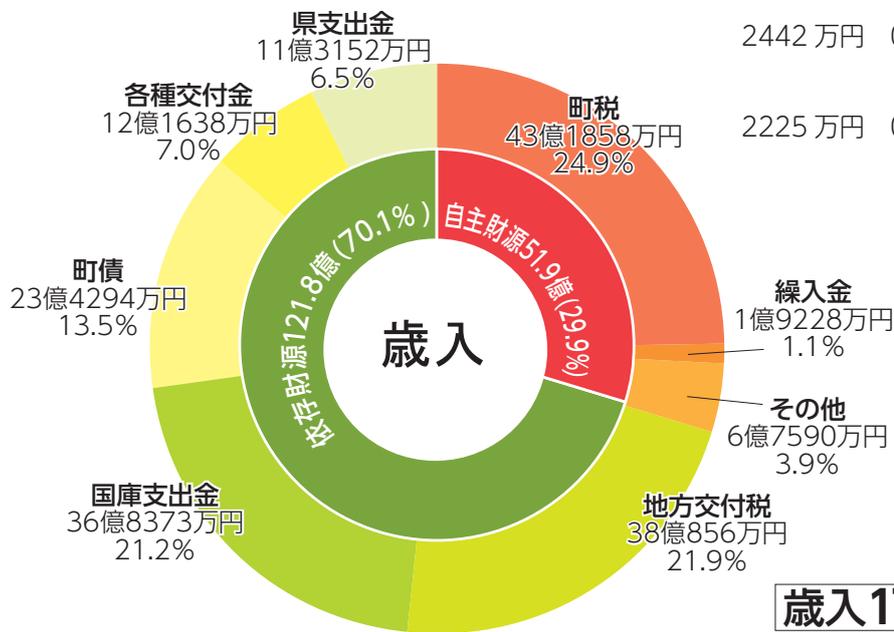
**労働費** 勤労者に対する金融支援などに使われます。

2225万円 0.1%

**災害復旧費** 災害被害を復旧するために使われます。

**歳出169億5480万円**

9月会議で提出された令和3年度一般会計と6特別会計、3事業会計の決算を、令和4年9月22日から10月12日にかけて審査を行い、10月会議で認定した。



**歳入173億6992万円**

## ●事業会計●

(全員賛成)

会計名	収入	支出	
河北中央病院	収益的収支	17億1611万円	12億9826万円
	資本的収支	8108万円	1億5725万円
水道	収益的収支	8億3889万円	6億9850万円
	資本的収支	1億1237万円	3億6786万円
下水道	収益的収支	15億1370万円	14億3537万円
	資本的収支	19億1301万円	25億6643万円

※金額はすべて1万円未満を切り捨てて記載

## ●特別会計●

(全員賛成)

会計名	収入	支出
国民健康保険	33億3936万円	32億9885万円
後期高齢者医療	4億1161万円	4億528万円
介護保険	27億5648万円	27億687万円
簡易水道事業	344万円	251万円
バス事業	9372万円	9066万円
河合谷財産区	20万円	20万円

## 地域医療の中核として

### 重要度が増す公立病院

- 河北中央病院 -

- Q** 過年度分の未収金に対する回収の見込みは。
- A** 医療費を滞納されている方には電話や書簡のほか、来院時にも粘り強く交渉し支払いに応じていただいている。
- Q** 今後の経営方針は。
- A** 内視鏡による診療の強化や救急車の受け入れ、急性期にも対応可能な病院を目指し増収に向け努力していく。



## 総務管理費の増額理由は

- 総務課 -

- Q** 警備委託費が300万円増えているが。
- A** 職員の負担軽減のため、土日祝日の宿直を警備会社に委託している。
- Q** 夜間の窓口対応は大丈夫か。
- A** 非常時は、職員に連絡するので問題ない。

## スクールサポートスタッフ

- 学校教育課 -

### 活躍に期待!

- Q** どのような方を採用しているのか。
- A** 特別な資格等は不要だが一般的なPC操作が可能な方を採用しており、子育て世代の女性が多い。
- Q** 今後の配置方針は。
- A** 4年度も増員しており、5年度以降については検討中である。

## 長期化するコロナ禍

### 健康診査への影響は

- 健康推進課 -

- Q** 受診率への影響は。
- A** コロナ禍当初は落ち込みの傾向が見られたが、現在は回復傾向にあり約40%である。60%を目標とするが、まずは50%を達成したい。
- Q** 未受診者への対応は。
- A** はがきや電話による勸奨のほか、国民健康保険を所管する税務課とも連携し対策に取り組んでいる。

## 津幡南中学校通学路の

### 安全を確保

- 都市建設課 -

- Q** 南中条西交差点の工事に伴う解体移転補償とは。
- A** J A旧ライスセンターと常温倉庫、コイン精米機に対する解体移転補償費である。



## 乗降客が少ない町営バス路線

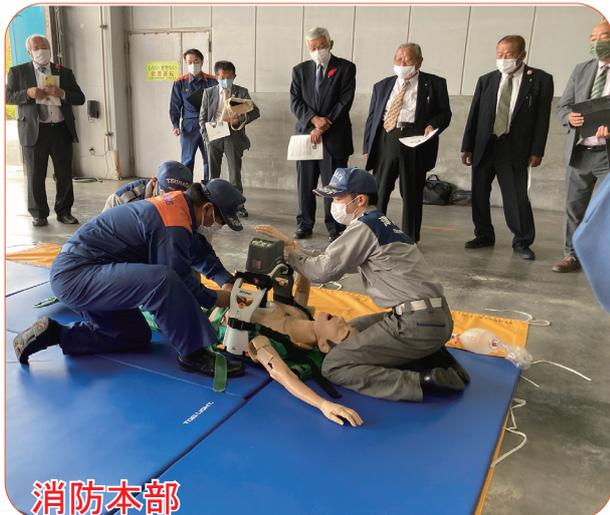
### 運行を効率的に!

- 生活環境課 -

- Q** 小型車両に移行できないのか。
- A** 中山間地のエリアではスクールバスとしての運行も兼ねており、小型バスにすると利便性の面での影響が考えられる。
- Q** デマンドバスの採用は。
- A** 予約を受け運行するデマンド方式については、効果などを含め検討している段階である。



総務産業建設分科会、文教生活福祉分科会で審議されたものについて、主なものを紹介します。



### 消防本部

自動式心臓マッサージ器の配備により、救命率の向上が期待できる。

決算審査の過程で、10月3日に12力所の視察を行い、担当部署から事業の成果等について説明を受けた。そのうち5力所を紹介する。



### 萩野台共同調理場

3小学校分、1日平均130食を調理。栄養教諭が配置され、安全で質の高い給食を提供。



### 倶利伽羅三十三体観音像ほこぼ祠

観光資源として、いかに生かせるかが課題。



### 川尻地内町有地

多様な用途での利用が可能。早期売却に期待。



### 萩野台小学校

一人一台のパソコンを使った授業。紙の教材と合わせ、デジタル技術による学習効果に期待。

# 審査報告

## 数値で見る町の財政 財政状況は健全です!

(%)

指標	説明	令和元年度	令和2年度	令和3年度
実質公債費比率(※1)	借金の返済額などをもとに、資金繰りの危険度を見る。	9.7	8.4	7.7
将来負担比率(※2)	将来的に負担すべき額の大きさから、将来の財政への圧迫度を見る。	73.5	75.6	61.7

(※1) 実質公債費比率については、地方債協議・許可制度の下、一般単独事業での地方債の許可が制限される基準(早期健全化基準)は25%であり、当町は下回っている。また、地方債協議・許可制度において公共事業等の許可が制限される基準(財政再生基準)は35%であり、同様に下回っている。

(※2) 将来負担比率については、将来負担の水準と平均的な地方債の償還年数を勘案し国が定める基準(早期健全化基準)は350%であり、当町は下回っている。

### 3年度決算の主な指摘事項

#### 税・使用料の未納解消を

町税や国民健康保険税、使用料などの収入未済額は、近年の対策強化によって効果はあらわれているものの依然として多額である。さらに、新型コロナウイルス感染症による町民生活や企業活動への影響が長期化し、次年度以降の税収等への影響も懸念される。引き続き積極的な取り組みを図るとともに、悪質な滞納者には法的手段を徹底し、強い姿勢で対処せよ。

#### ふるさと納税者へ魅力ある返礼品を

ふるさと納税に関する収支について、税の流出により赤字になっているとの報道があった。寄附額が増えるだけでなく、県外に居住する方に対して当町の知名度を上げることにもつながるため、魅力ある返礼品を追加することを提案する。

#### 学校給食費の公会計化を推進せよ

学校給食費の徴収・管理業務については、現在、各学校単位での私会計として処理されているが、本来は学校が担う業務とはいえない。安定した給食事業を実施していくため、公会計化を着実に実施されたい。

### 総括

当町の財政指標等は、年々各数値において改善が認められている。しかしながら、屋内温水プールや津幡駅東口の整備等の大型事業に加え、定住促進事業、子育て支援事業など、将来にわたり事業を着実に実施するための財源の確保と最少の経費で最大の効果を上げることができるよう、計画、実行、評価、改善を継続的に行うことが求められる。

引き続き、財政健全化に向けた計画的かつ効率的な行財政運営に努めるとともに、第5次町総合計画の推進に向け、より一層積極的に取り組まれるよう要望する。

### 反対 討論

認定第1号

令和3年度一般会計決算

自衛官募集事務費については、軍事的緊張が高まる中、自衛隊が大変危険な任務を遂行することや、自衛隊内のハラスメント問題もあるため、認められない。

塩谷 道子議員

## 一般質問

## 町政を問う



### 自転車の活用推進とヘルメット着用について

竹内 竜也 議員

**Q** まちづくり施策として自転車の活用を取り入れる考えは。

**A** 自転車専用道路等の整備として、町道太田舟橋線の一部、約300メートルにわたり自転車走行帯を路面標示している。今後は自転車専用道路等の整備を検討する。

**Q** 法改正により自転車に乗る際のヘルメット着用が努力義務となる。着用推進に取り組みは。

**A** 4月施行予定の県条例では、自転車保険への加入義務化やヘルメットの着用推進が明文化されると聞く。県の動きに当町も連携して取り組みたい。



**Q** 幼児の安全を守るため、ランニングバイクの基本ルールの周知を図れ。

**A** 公道で乗ってはいけないことなどについて、広報紙の活用や幼児交通安全教室で周知する。

**Q** ふるさと納税の収支に対する現状分析は。

**A** 普通交付税措置により収支はプラスとなっている。

**Q** ふるさと納税による町民税額控除に伴う減収への対応は。

**A** 寄附者との継続的な寄附をいただける関係性を構築するために、効果的な方法を調査研究したい。

**Q** 街路樹の根上がりによる歩道の損傷箇所への対応は。

**A** 通行に大きく支障となる根上がりの対策については、専門業者とも相談しながら対応改善する。



### 企業版ふるさと納税の積極的な取り組みを

八十嶋 孝司 議員

**Q** 企業版ふるさと納税制度は自治体が創意工夫した魅力ある計画を企業にいかにかアピールするかにある。

**A** 積極的な取り組みを示せ。

**Q** 地域再生計画の実施に当たり町HP等で施策発信を行ってきたが、周知不足であると認識している。

**A** 今後は、当計画の趣旨や企業側のメリットを理解いただくための新たなHPを作成するなど、随時、当町の魅力や納税制度を周知していく。



**Q** 来春完成の屋内温水プール。利用促進に向けたアピールは。

**A** 利用料金については、類似している町周辺複合施設と比較し、少額だが、安価設定している。

**Q** 身近なヘルスケアサービスの拠点となることも目指し、雇用については、町内在住者の優先雇用に務めている。

**A** また、今後も引き続きさまざまな手法を用いて周知する。

**Q** 開園50周年を迎える県森林公園の魅力を更新に発信せよ。

**A** これまで県に要望してきた既存施設のリニューアルや新たな施設の設置工事に着手しているものもあるが、全体としては、6年夏休み前のオープンを目指していると聞く。今後も県との連携を深め、町施設の活用や公共交通の利便性を向上させるなど新たな魅力が発信できるようまちづくりを推進していく。

# 町政を問う 一般質問



## 福祉教育のさらなる連携を進めよ

森川 章 議員

Q 子ども家庭総合支援室の課題として、福祉、教育の連携をさらに進める必要性を感じるが、どうか。

A 子どもの健やかな成長と、保護者が安心して子育てができるまちづくりに向け、一層取り組む。

Q 不登校の要因の一つとして、疾病により医療機関にかかっている児童生徒がいる。医療機関の意見を学校での支援にどう反映していくのか。

A 欠席が続いた場合、医療機関の受診の有無や医師からの指導内容を確認し、保護者と連携して支援の方法を決めている。



Q 通級指導教室は、3年度から条南小学校内に設置され、多くの児童が利用している。児童の課題の改善にもつながっており、希望する方も多くなっていると思う。

A 現在、さらなる増設の計画は。今後の1教室の運営の状況や待機者の数、来年度の通級希望者の数を見込んで、新たな通級指導教室について、すでに検討している。

※通級指導教室とは：一部特別な指導を必要とする子どもが障害に応じた指導を受ける教室。

Q 8050問題として、近年取り上げられているひきこもり支援等の取り組みは。

A 町ではひきこもりサポート事業に取り組んでおり、相談内容が複合的なものは、相談窓口を町地域包括支援センターで一本化対応している。



## 昨年同様に福祉灯油を実施せよ

塩谷 道子 議員

Q 光熱費や日常生活費が値上りを続けている。非課税世帯においては、なおさら生活が苦しくなる。今後寒さが厳しくなり、灯油を買い控えるしかない。本年も福祉灯油を実施せよ。

A ことしの冬においても、灯油などの店頭価格が高い状況が続いている。本年も灯油購入費助成事業を行う必要があると判断し、昨年と同様の助成内容で実施に向けて準備している。

Q 憲法26条で義務教育の無償が定められているが、小中学校の給食費も教科書と同じように無償化されるべきだ。

A 現在、無償化する予定はない。学校給食費に関する制度は、引き続き調査検討する。今後、学校における子育て支援の方策の一つとして、教育費負担の軽減に向けた取り組みを考えている。



Q 政府が年内に取りまとめを狙う介護保険制度に問題点がある。利用者負担の原則2割化、要介護1・2の訪問・通所介護の保険給付外し、ケアプラン有料化などを行おうとしている。町長は反対せよ。

A 介護保険制度の改正案は、6年度からの実施に向け、国の専門機関において、審議されている最中であり現時点で町長としての意見を述べるべきではないと考える。今後も、国の動向を注視し、介護保険事業の充実に努める。

## 一般質問

## 町政を問う



## 安全運転サポート車への補助は

小町 実 議員

Q 運転に不安を覚える高齢運転者に対して、運転免許証の自主返納だけではなく、自動ブレーキなどの安全装置を備えた安全運転サポート車の購入に対して町独自の補助金を検討せよ。

A 高齢運転者の事故防止と被害軽減を目的とした、国の安全運転サポート車普及促進事業補助金は、3年11月末をもって終了した。

県内の補助制度で小松市はすでに終了し、川北町は6年度末で終了予定である。当町としては補助制度は考えていない。



Q 津幡バイパス沿いで、金沢星稜大学スポーツキャンパス整備が進められている。

若い世代を中心に、町の交流人口の増加、地域経済の活性化や津幡駅周辺の発展にも期待が高まる。

ファミレスやホテルなどの企業進出も期待している。

環境への取り組みなども踏まえ10年先の子どもたちへのプランは。

A 土地利用計画として、野球場サッカー場、多目的グラウンド、アリーナ、学生寮等の整備が予定されている。

町都市計画マスタープランでは、本地域を教育関連機能開発拠点に位置付けており、周辺環境との調和に配慮し教育関連の充実を図り、地域活性化を目指す。

将来的には民間企業も現実的な進出を検討するのではないかと期待している。



## 歩道除雪の対応は

西村 稔 議員

Q 歩道除雪機を貸与している集落は。

A 1台貸与している集落は13集落。津幡区に2台、田屋区と岩崎区では共同で1台である。

Q 歩道除雪は町が管理して除雪することが当然と思うが、どう考えているか。

A 除雪は自助・公助・共助のもと地域の皆さまにご尽力をいただき町全体で取り組むことにより、きめ細かく効果的になると考える。

Q 歩道除雪後の確認は。

A 実績報告書と活動写真の報告をお願いしている。

Q 昨年度の歩道除雪回数。

A 実施回数は22団体で120回の活動報告があった。

Q 過去に事故の例はあるか。

A 構築物破損事故があり、保険にて対応した。

Q 安全に対する講習会や誘導員の配置への義務付けは。

A 毎年シーズン前に講習会を実施している。誘導員配置は前後に2名をお願いしている。

Q 昨年、歩道除雪作業を一人で行っている集落があったが。

A 一時的に一人での作業があったのかもしれないが、安全確保のために、3名体制での除雪作業をお願いしている。

Q 国道・県道の管理者と打ち合わせをしているか。

A シーズン前に会議や打ち合わせを行い、大雪を想定して情報伝達訓練を行っている。

Q 淵端の加賀神社前の冠水改善対策に取り組む。

A 東部承水路への排水能力の向上が重要であり、国営造成施設の排水ポンプ機能アップを国や県に対して要望していくことが最重要であると考えている。



# 町政を問う 一般質問



## 除雪の排雪について

河上 孝夫 議員

**Q** 市街地では宅地化が進み、雪のやり場がない状況にある。ダンブでの排雪が必要だ。降雪時に雪捨場の確保と、排雪にかかるダンブの借上費等計上できないか。町会にも補助すべきだ。

**A** 排雪について地区と協議し早い段階での排雪場の開設を行えるよう努めたい。大雪で排雪が必要となった場合、町から除雪業者に排雪を依頼するなどの対応をしている。

町会への費用補助は、現在のところ経常的には、考えていない。



**Q** 園児や児童生徒が体育の時間などで、一年を通じた屋内温水プールの利用を考えているか。

**A** 5年度の各種事業実施状況を確認し、要望があれば6年度に通年の受け入れの日程調整や施設職員の配置などについて整理し検討したい。

**Q** 30年以上経過した、白鳥の絵が描かれた「ようこそ津幡」の大型看板の修理修繕をせよ。

**A** 調査を行った上で必要な補修等を進めたい。修繕に要する費用が多額になると思われる、撤去も含めた有利な財源に関して関係部署と連携を図り検討する。



## 放課後児童クラブへのAED（自動体外式除細動器）設置に助成を

道下 政博 議員

**Q** AED設置の町公共施設の現状は。

**A** 役場庁舎をはじめ、河北中央病院、小中学校、スポーツ施設等全部で37カ所に設置している。

**Q** 放課後児童クラブの現場指導員の声を受け、AED設置への助成を提案する。

**A** 各クラブと隣接のAED設置場所からの距離、時間などを検証し設置基準を設けて町がAEDを設置する。

**A** 定期接種対象者へは、保護者を通じて情報提供を行った。

**Q** 結果、現時点での接種率は。

**A** 3回接種し接種完了となったのは、10月末現在で1.1%である。

**Q** 国は、9価HPVワクチンを5年4月から、定期接種する方針で了承した。これを受け、当町での対象となる方への周知方法（個別周知）は。

**A** 5年4月より接種ができるよう、国のリーフレットを同封し案内する。また、広報やHP、LINE等を通じて広く周知する。

※9価HPVワクチンとは：世界で80以上の国と地域で承認されている。日本では、2年7月に承認され、子宮頸がんの約90%を防ぐことができる。と期待されている。

**Q** 4月よりHPVワクチンの積極的勧奨が9年ぶりに再開されたが、定期接種対象者やキャッチアップ対象者への周知方法は。



# 10月会議 採決状況一覧

○：賛成 ×：反対 議長は採決に加わらない。「-」



議決結果

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	結 果
議 案	小町 実	森川 章	竹内 竜也	八十嶋孝司	西村 稔	荒井 克	森山 時夫	角井外喜雄	酒井 義光	塩谷 道子	多賀 吉一	向 正則	道下 政博	谷口 正一	洲崎 正昭	河上 孝夫	(賛成：反対)
認定第1号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	×	○	○	○	○	○	○	認定(14:1)
認定第2号～認定第10号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定(15:0)
議案第60号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(15:0)
議案第61号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(15:0)
承認第10号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認(15:0)

## 議案2件 承認1件 認定10件

- 認定1 令和3年度一般会計決算 歳入(173億6992万円) 歳出(169億5480万円)
- 認定2 令和3年度国民健康保険特別会計決算 歳入(33億3936万円) 歳出(32億9885万円)
- 認定3 令和3年度後期高齢者医療特別会計決算 歳入(4億1161万円) 歳出(4億528万円)
- 認定4 令和3年度介護保険特別会計決算 歳入(27億5648万円) 歳出(27億687万円)
- 認定5 令和3年度簡易水道事業特別会計決算 歳入(344万円) 歳出(251万円)
- 認定6 令和3年度バス事業特別会計決算 歳入(9372万円) 歳出(9066万円)
- 認定7 令和3年度河合谷財産区特別会計決算 歳入(20万円) 歳出(20万円)
- 認定8 令和3年度病院事業会計決算 収益的収入(17億1611万円) 収益的支出(12億9826万円) 資本的収入(8108万円) 資本的支出(1億5725万円)
- 認定9 令和3年度水道事業会計決算 収益的収入(8億3889万円) 収益的支出(6億9850万円) 資本的収入(1億1237万円) 資本的支出(3億6786万円)
- 認定10 令和3年度下水道事業会計決算 収益的収入(15億1370万円) 収益的支出(14億3537万円) 資本的収入(19億1301万円) 資本的支出(25億6643万円)
- 議案60 令和4年度一般会計補正予算 感染症緊急対策によるプレミアム付商品券の事業など(1億7131万円の増)
- 議案61 町手数料徴収条例の一部を改正する条例について コンビニ交付サービスにおける各種証明発行手数料の減額
- 承認10 専決処分 令和4年度一般会計補正予算 電気・ガス・食料品等価格高騰に対する緊急支援給付金(1億1834万円の増)

# 11月会議 採決状況一覧

○：賛成 ×：反対 退：議場に不在(棄権) 議長は採決に加わらない。「-」



議決結果

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	結 果
議 案	小町 実	森川 章	竹内 竜也	八十嶋孝司	西村 稔	荒井 克	森山 時夫	角井外喜雄	酒井 義光	塩谷 道子	多賀 吉一	向 正則	道下 政博	谷口 正一	洲崎 正昭	河上 孝夫	(賛成：反対)
議案第62号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(15:0)
議案第63号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(15:0)
議案第64号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(15:0)
議案第65号	○	○	○	○	○	退	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(14:0)
承認第11号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認(15:0)
同意第5号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意(15:0)

## 議案4件 承認1件 同意1件

- 議案62 町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 勤勉手当の支給割合を0.1月分引き上げるなど
- 議案63 町常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 町長、副町長、教育長の給与を月額1000円増額するなど
- 議案64 町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 期末手当の支給割合を0.05月分引き上げるなど
- 議案65 請負契約の締結 町消防庁舎改修工事の契約を株式会社アライホームと締結する
- 承認11 専決処分 令和4年度一般会計補正予算 社会福祉施設等へエネルギー価格高騰に対する緊急支援給付金など(1216万円の増)
- 同意5 副町長の選任につき同意を求める 坂本守氏の選任に同意する(再任)

# ●ぎかいトピックス●

## 表彰



11月3日に津幡町表彰贈呈式が開催され、各表彰を受けた。

### ○特別自治功労表彰

(在職24年以上)

谷口 正一 議員

### ○自治功労表彰

(在職12年以上)

荒井 克 議員

西村 稔 議員

八十嶋 孝司 議員

## 報告

◎10月19日 視察受入

中能登町議会

議会広報特別委員会

議会広報紙の編集作業等、町民の意見反映について質問に答えるなど意見交換を行った。



## 議会インターネット中継・録画

本会議の映像をインターネット (YouTube) でご覧いただけます。



スマホでも視聴できます

## 会議録の閲覧

議会の会議録は町議会ホームページでご覧いただけます。



## スマホで議会だより

App Store または Google Play からダウンロードしてください。



## 議員の寄附行為は公職選挙法で禁止されています

- 香典や結婚披露宴における祝儀 (本人出席の上、通常一般の社交の範囲であるときを除く)
- 議員や後援会がお中元やお歳暮を贈ること
- 町民や団体が議員に寄附などを求めること

このほか、議員活動に対して法律上の制限があります。各種会合への出席依頼には参加費を必ず明記してください。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします

津幡町マレットゴルフ協会



マレットゴルフは、一般にあまり知られていませんが、ゴルフとゲートボールを併せたようなスポーツです。広大な場所に造られたコース（4コース36ホール）を、木槌のような専用スティックでボールを打ち、各ホールの最少打数を競う生涯スポーツです。

平成24年には、津幡町マレットゴルフ協会が設立されました。設立から10年たち、数名だった会員も40名になり、津幡運動公園マレットゴルフ場を拠点に、コースの整備、各種大会の開催等の活動をしています。

会長 米田 義久  
よねだ よしひさ

協会では、多くのの人にマレットゴルフを知ってもらうため、体験教室日々の練習等に、皆さんの参加を待っています。なお、用具の貸し出しをしていますので、詳細は左記までお尋ねください。

《ミニインタビュー》

Q これからどんな町になってほしいですか？

A これからやって来る高齢化社会、子どもから大人まで笑顔で元気に暮らせる町。

Q 津幡町の好きなスポーツはどこですか？

A 季節の移り変わりと自然の恵みを直接感じる事ができる森林公園。

◆活動場所と時間

津幡運動公園  
毎月第2・4金曜日  
9時～正午

◆連絡先

0903763  
4981  
(事務局 奥村)

ザ・ロード・オブ議会改革

国の法改正により、個人情報保護法が新制度となることに伴い、議会における個人情報保護を確保し、自律的に共通ルールに沿った適正な措置を講じる必要があるとの観点から、町議会の個人情報保護条例の制定に向け、委員会において協議、検討を行った。同条例は議会案として提出し、12月会議にて可決され、5年4月から施行される。

また委員会では、議会用タブレットに関してアンケート調査を実施し、その導入効果の検証を行った。回答では、町政に関連した膨大な情報・資料が携行可能となりさまざまな場面でも政務活動の厚みが増したとの意見もあるなど、有効に活用されていることを確認できた。一方で、操作面における課題などもあることから、必要に応じてアプリ機能の紹介や操作研修などを行い、タブレットをより活用できるよう、継続的に検討を進めていく。  
(議会改革検討特別委員会)



議会傍聴のお知らせ

3月会議は、3月6日（月）午後1時30分からの予定です。

■受付日時

提案理由の説明

3月6日（月）午後0時30分、

町政一般質問

3月7日（火）午前9時、

■受付場所

役場庁舎4階 傍聴受付

◎日程は変更になる可能性がありますが、詳しくは町議会ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

（問合先）議会事務局  
TEL 2886410

表紙の風景

津幡とくの幼稚園の子どもたちが、園庭で元気に遊びました。



表紙の題字は

津幡小学校6年  
神村 望さんの作品です。



津幡小学校では、毎日あいさつ運動をがんばっています。特に大切にしてる所は、視線を合わせて立ち止まってあいさつをする所です。ほくは、このあいさつの伝統を下級生につないでいきたいです。

